

会社名：株式会社　ホリケン		承認	承認	承認	承認	承認	承認
158回　ホリケン勉強会兼安全衛生協議会		議事録					
実施年月日		2025年08月01日		議事録作成者		██████████	
責任者		堀　峰也		出席者		別紙参照	
【建設現場での外国人労働者の状況】				【熱中症への知識・予防・対策の周知】			
①　外国人労働者の雇用状況と国籍の確認。年々増加していて、各建設現場で増加している事の確認。				①　法令改正の確認・熱中症の見分け方や、緊急連絡先の共有・防止対策・対処方法の周知。			
②　外国人労働者の建設現場での災害状況。落下・挟まれ等の災害が増えている状況。増えている原因としては言葉の壁やコミュニケーション問題が考えられること。業界用語や専門用語、指示書などが伝わってなく、現場責任者以外の作業員も含めコミュニケーションを取る事。				②　（改正内容）令和7年6月1日から労働安全衛生規則の改正罰則規則が事業者は6ヵ月以下の懲役または50万以下の罰金。 （見分け方）手の甲の皮膚をつまみ上げて放し、もとに戻るまでに2秒以上かかれば脱水症状の疑いあり。			
③　多言語と分かりやすい日本語を基本に安衛管理活動展開して現場でのコミュニケーション不足、工事の遅延防止、災害防止をなくして行くように周知いたしました。				③　尿の色で脱水状態をセルフチェックする。 ④　ウェアラブル端末で体調の見える化。			
【外国人労働者と働く中で困っている事】				【応急処置や予防】			
①　口頭で説明をしても正しく伝わっているか把握出来ない事。				①　体表近くの太い静脈を冷やす。頸部の両側・脇の下・足の付け根の全面等に保冷剤や氷枕、冷えたペットボトルやかち氷をタオルでくるむ。			
②　業務で使用する専門用語、業界用語が伝わらない事。				②　前日の体調チェック・仕事前の体調チェック・仕事後の体調チェックを徹底し周りの作業員含め声掛けをしながらの作業をすること。			
③　業務マニュアルや指示書が読めないなので教育が大変な事。				③　単独作業を避け、声を掛け合う。現場パトロールを増やすこと。			
④　リアルタイム情報のやりとりがスムーズに出来ない事。				水分・塩分の補給・こまめな休憩・熱中症警戒のアラートの確認。			
⑤　業務指示や引継ぎなどをメールや文書で伝えられない事。							
⑥　仕事のディスカッションが出来ない事。							
⑦　仕事の必須なメール、書類作成が出来ない・時間がかかる事。							
以上の心配や不安な事に対し、（話し出す前に内容を整理する事、一文を短くし語尾を明確にして文章を分かりやすく区切る事）この事を協議内容として周知いたしました。				【救急車到着までの応急手当が運命を左右する事の重要性】 ※深部体温を下げる事、扇風機やサーキュレーターを使用する。 ※いつもと違うと思ったら、熱中症を疑う事。知識がないと判断出来ない。 PDF資料にて上記内容を報告いたします。			

参加者氏名は、個人情報につき非表示とさせていただきます。

出席者名簿

実施年月日	2025年08月01日
実施会社名	株式会社 ホリケン
責任者	堀 峰也
議事録作成者	XXXXXXXXXX

NO.	会社名	参加者名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

[illegible]